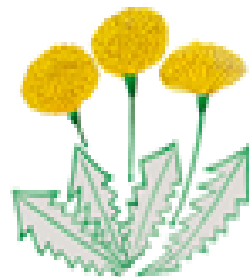


《お知らせ》

★推薦委員会からお知らせ

平成31年5月19日（日）総会において31年度の役員改選を行います。
《候補者名》

会長	宮本 政子（現）		
副会長	直井 初美（新）	真鍋 由紀子（現）	
総務	高田 恵子（新）		
助産所部会長	松尾 真璃（現）		
保健指導部会長	関亦 頼子（現）		
勤務部会長	多田 鈴子（現）		
推薦委員	小松 千秋（現）	矢野 眞知子（新）	



★総会のお知らせ

5月19日（日）一般社団法人香川県助産師会通常総会が香川県立文書館で開催されます。是非会員の皆様の参加をお待ちしております。なお、総会御欠席の方は、同封の委任状の提出を香川県助産師会事務所までお願いします。（締切4月30日まで）

★会員情報の変更について

新年度になり新しい生活をスタートされた方もいるかと思えます。転居や結婚などに伴い会員情報の変更がありましたら日本助産師会事務局ならびに香川県助産師会（すこやか助産師センター）までお知らせください。

★「いいお産の日」イベント実行委員会のお知らせ

- ・高松会場：第1回実行委員会5月11日（土）13:30～（いのちの応援舎）
- ・西会場：第1回実行委員会5月11日（土）9:30～（岡田コミュニティセンター）

★平成31年度（公社）日本助産師会中国四国助産師研修会IN鳥取 開催のお知らせ

平成31年10月5日（土）～6日（日）米子市ワシントンホテルにおいて開催されます。中四国の助産師が集まり交流を持つ貴重な時間です。平成32年度は香川県が研修会を担当しますので是非、県内助産師が多くご参加頂きますようお願い致します。

★母子訪問マニュアル見直し委員会より

母子訪問マニュアルを見直し改定されました。訪問担当者は新しいマニュアルに目を通してください。配布は致しませんので、各自でPDFデータより印刷し活用ください。詳しくは担当者（事務所）までお尋ねください。

トピックス②

平成31年4月1日より琴平町・満濃町・小豆島町・土庄町においても産褥ケア事業が開始されます。各市町により対象となる期間や料金は異なりますのでご確認ください。

編集後記

平成31年度の始まりです。新しい生活をスタートされた方もいるかと思えます。保健指導部においても長年にわたりご尽力いただきました田所様、三好順子様、加藤が訪問活動を終えることになりました。そして、新たに若い仲間が3名入り新体制でスタートします。新しい年号になり、とらうべ通信もますます会員のニーズにあった機関誌にしていきたいと思えます。ご意見・ご感想をお待ちしています。なお、今回は施設紹介のコナーはお休みさせていただきます。次回、お楽しみください。



とらうべ通信 2019.4月号 No.90

発行所：（社）香川県助産師会 高松市春日町 1176
発行責任者：宮本 政子 ☎：087-844-4131 FAX：087-844-4130

会長挨拶

会長 宮本 政子

桜の蕾も膨らみ始め、新年度の始まりにふさわしい穏やかな季節となりました。

会員の皆様には日頃より本会の運営にご協力いただき心より御礼申し上げます。

さて、天皇陛下が在位30周年をお迎えになり、節目の退位が迫って参りました。平成が終わり新天皇のもと、日本はどのような時代をこれから迎えるのでしょうか。新しい時代の幕開けに期待する一方、少子化や人口減少に対する様々な施策がなされていますが、顕著な効果は見られず、母子を取り巻く環境は悪化しているように見受けられます。助産師の果たすべき役割は大きく、少しでも明るい未来を築くため皆様の持てるお力を発揮していただきたいと思えます。

助産師をめぐる新しい動向として、香川県では産後うつや児童虐待を予防するための産婦健康診査事業（産後2回の健診費助成事業）が全県下の市町でスタートします。病院・診療所・助産所、地域で活動する助産師の皆様の業務内容も変わってくるのが予想されます。業務の在り方や対応の見直し、再検討も必要になってくると思われれます。助産師会では母子やその家族に適したサービスが提供できるよう制度の在り方についても意見発信していきたいと考えています。また、来年からGLOCMiP®レベルⅢの更新申請が始まるのに併せ、助産師会の研修にもいくつかステップアップ研修を組み入れました。ただ、GLOCMiP®のための研修に課題も出てきました。研修の申請がとても煩雑になったり、対象となる研修のみ受講者が増えるなどです。専門的自律を目指す認証制度なので、オンデマンド研修などを利用し各自で計画的に進めていただければと思います。研修に関連して4月20日にはニュージーランドの助産師の自立（律）に貢献したカレン・ギリランド氏の招聘特別講演会を開催します。専門的自律をめざす助産師にとってタイムリーに貴重なお話しが聞けると思いますので、是非多くの会員の皆様に参加をしていただきたいと思えます。



トピックス①

平成31年4月1日より母子手帳の発行を受ける妊婦に対し、産後2週間チェック、産後1か月検診の受診券が添付され事業がスタートします。県内産科医療機関など実施機関において、エジンバラ産後うつ病質問票、育児支援チェックリスト、赤ちゃんへの気持ち質問票、問診、診察など総合的に判断する必要があります。

詳細について同封しています「産婦健康診査事業の開始にあたって」を参照し、理解を深めていただければと思います。

研修会報告

「乳房トラブルのケアと事例検討に参加して」

報告) 保健指導部会 矢野 真知子

今回の研修会は50名以上の参加があり、施設の助産師さんも多く、乳房ケアの関心の高さがわかるものでした。開業されて、27年の池添助産師さんの乳房ケアの集大成、多くの経験と幅広い研究に基づき、乳房ケアをしてきた池添さんは、数多くのお母さんと赤ちゃんの体と心に添って接してこられ、もっと時間をとって聞きたかった濃い内容でした。

次に、ぽっこ助産院の松尾助産師さんは、助産院としての妊娠中から産後のケアについて、母乳分泌促進のツボ押しや、小豆湿布など参考になるお話でした。最後に県立中央病院産科の下川助産師さんが、病院の乳房ケア、母乳育児支援の現況について話してくれました。病院の多忙な業務の中で母子のために懸命に頑張っている施設の助産師さんたちの顔を思い浮かべました。この研修会は施設と地域の多くの助産師さんが、参加されていたので、これからもこういう研修会で交流し、研鑽することで県内のお母さんたちの乳房トラブルが軽減し、膿瘍の切開という最悪のケースに至らないようにできたらと思います。

いつの日か乳房ケアが経験ではなく、学問として確立し、どんな助産師でも、正しい対応ができることを願っています。

新生児医療従事者専門研修会（香川県委託事業）

水野克己先生による母乳育児を支援するための研修を受講して

報告) 和田 トミエ

2019年2月17日(日)新生児医療従事者研修会が、香川大学医学部小児科主催で香川県社会福祉総合センターにて水野克己先生(昭和大学医学部小児科)を講師に迎え、開催されました。演目は、母乳育児を支援するために必要な基礎知識。経口哺乳の評価と支援(効果的に母乳を飲みとれるために)。乳房、乳頭の痛みと解決についてご講演いただきました。参加者は、県内の医療従事者と一般の子育て中のママさんも参加され、主催者側の配慮から、授乳中の母と子がいつも一緒にいられるように、会場内に授乳しながら聴講できるスペースも用意されていました。講演内容の中でとても参考になったのが、授乳介助時に吸啜を嫌がり、なかなか乳頭に吸啜できない乳頭混乱児の対処の仕方でした。方法は、1、カンガールケアのように肌と肌のふれあい抱っここの時間をとる。2、母子のストレスの軽減をはかることによりオキシトシンが分泌され射乳反射が起こる。3、乳頭乳輪をふくんだらすぐに乳汁をえられる。4、児が母のにおいをかいで哺乳意欲を高める。4、結果、吸着が持続する。ということでした。

水野先生の講演は授乳中のお母さんへ寄り添う姿勢、母乳支援に対する熱意が感じられる内容でした。

9月14.15日岡山県医師会館 三木記念ホールにて 日本母乳哺育学会学術集會が開催されます。是非、ご参加下さい。



素敵な助産師さん、見~つけた!

こんにちは!

前回の直井助産師からバトンを渡されました、多田羅恵美子です。私は善通寺市に生まれて育って今も家族(同い年の夫と39歳と37歳の息子、そして2歳の柴犬春瑠)と住んでいます。昭和49年に助産婦(当時)学校を卒業して高松市内の病院に就職、産婦人科が出来て三年目の病院で山本文子さん、田中幸子さん、鈴木綾子さん、鎌田千代子さん達と「そらとぶうさぎ」というグループ名で当時の助産師達では余り聞きなれないマタニティエアロビクスや、病室に置いたふれあいノートから「いのちの記念日」という本を出版したり、ママさんフェスティバルなどイベントを開いたり多彩な病院勤務助産師生活を30年間送らせていただきました。



今、母子訪問の仕事させていただいています。あの頃「おめでとうございます」と退院で送り出した家族達の続編を見させていただいているようです。でも本当はそこから子育ての本番だったんだと今更ながら思い知らされる毎日です。報道などで色々な心むく現状を目にする時、少しでもお役に立てればと思っています。今、私の癒しは毎日の春瑠との散歩で四季の草花や野山の景色をのんびりと眺めることです。



4・5・6・7月の研修会及び行事

日時	研修会・行事・講師等	場所
4月20日(土) 10:00~12:00	カレン・ギリランド氏招聘講演会&第3回助産師交流会 「助産師の自立」~女性と子どもたちのために~ ※別紙参照	県立保健医療大学
5月19日(日) 10:00~12:30	平成31年度 一般社団法人香川県助産師会通常総会	香川県立文書館
5月19日(日) 13:30~15:00	「最新の胎児超音波診断」 元香川大学医学部周産期学婦人科学 教授 秦利之先生	香川県立文書館
5月23・24・25日	日本助産師会第92回通常総会、第75回日本助産師学会	栃木県小山市立文化センター
7月7日(日) 9:30~12:30	「乳幼児のフィジカルアセスメントとケア」 香川大学医学部小児科学助教 小谷野 耕佑先生 一般2ポイント GLoCMiP®レベルⅢ(マタニティケア能力)	いのちの応援舎

※一般・安全ポイントは申請中ですので、決定次第とらうべ通信にてお知らせいたします



2月2日に行われた「助産師の専門性と継続教育」研修の様子です。

